事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番号
1	農道等維持管理事業	農道等維持管理(修繕)業務	-
	土木総務運営事務事業		
2	議会対応事業	一般質問、総括質疑の答弁調整	2
3		政策会議、行政幹部会議	2
4	予算編成事業	予算編成、決算、監査対応業務	2
5	広報事業	広報編集	2
6	調査事業	町内外の調査対応	2
7	訴訟対応事業	訴訟案件業務	2
8	町道認定事業	町道の認定、廃止、変更、区域の変更業務	7
9	境界確定事業	道路、河川、水路敷等の境界査定に関する業務	7
10	町道用地整理事業	道水路の寄附、付替え、廃止の業務	7
11	道路管理事業	道水路の占用、掘削、自費工事、規制、不法占拠の排除及び道路管理全般に係る業務	7
12	地籍調査事業	地籍調査に関する業務	3
13	公用車管理事業	公用車の管理に関する業務	7
	国県道整備促進事務事業		
14	要望活動事業	国県に係る整備促進に関する業務	7
15	砂防事業	砂防事業に関する業務	7
16	二級河川整備促進事務事業	ニ級河川の整備促進に関する業務	7
	道路橋りょう総務運営事務事業		
17	道水路等要望受付事業	道水路等に係る要望の受付に関する業務	7
18	道水路等補修要望対応事業	道水路等に係る要望の対応に関する業務	3
19	道水路用地借用事業	道水路用地の借用に関する業務	3
20	道路照明灯維持管理事業	道路照明灯の維持管理業務	3
	道路維持運営事務事業		
21	施設管理事業	地下道ポンプ、街路樹、側溝等浚渫に関する維持管理業務	-
22	道路等修繕事業	道路等の修繕に関する業務	-
	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維 持管理事業		
23	旧東海道松並木(大磯高麗1号 線)維持管理事業	松並木敷の維持管理に関する業務	3
24	旧東海道松並木(大磯高麗1号 線)整備活用事業	松並木敷の整備活用に関する業務	7
	道水路維持管理整備事業		
25	道水路維持修繕事業	道水路の維持管理に必要な維持整備工事	3
26	道水路境界確定事業	道水路の維持管理に必要な確定測量調査	3
27	橋りょう長寿命化修繕事業	橋りょうの長寿命化に関する設計、工事に関する業務	3
	道路ストック定期点検事業		
28	橋りょう等定期点検事業	橋りょうの定期点検に関する業務	3
29	舗装等修繕事業	舗装、照明灯修繕工事に関する業務	3
30	道路確定調査事業	道路新設改良に伴う境界の確認、復元及び未完了地の土地の保証業務	3
	狭あい道路整備事業		
31	狭あい道路修繕事業	拡幅後の修繕工事に関する業務	3
32	狭あい道路境界確定事業	狭あい道路に係る道路査定に関する業務	7
33	狭あい道路補償調査委託事業	狭あい道路に係る補償調査委託に関する業務	3
34	狭あい道路測量調査委託事業	狭あい道路に係る測量調査委託に関する業務	3
35	狭あい道路土地購入事業	狭あい道路に係る土地購入、補償に関する業務	3
36	国府本郷西小磯1号線整備事業	用地買収、道路拡幅整備工事に関する業務	3
37	生沢月京1号線整備事業	用地買収、道路拡幅整備工事に関する業務	3
	災害復旧事業		
38	農業用施設災害復旧事業	農道等災害復旧業務	7
39	道路橋りょう施設災害復旧事業	公道、橋りょう等災害復旧業務	7

市和3								挂 級	売可能な	1盟登日	堙(SD	Ge)						
事業 番号	事業名	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10	G11	G12	G13	G14	G15	G16	G17
1	農道等維持管理事業									0								
	土木総務運営事務事業																	
2	議会対応事業																	
3	庁議運営事業																	
4	予算編成事業																	
5	広報事業									0								
6	調査事業									0								
7	訴訟対応事業									0								
8	町道認定事業									0								
9	境界確定事業									0								
10	町道用地整理事業									0								
11	道路管理事業									0								
12	地籍調査事業									0								
13	公用車管理事業																	
	国県道整備促進事務事業																	
14	要望活動事業									0								
15	砂防事業									0								
16	二級河川整備促進事務事業									0								
	道路橋りょう総務運営事務事業																	
17	道水路等要望受付事業									0								
18	道水路等補修要望対応事業									0								
19	道水路用地借用事業									0								
20	道路照明灯維持管理事業									0								
	道路維持運営事務事業																	
21	施設管理事業									0								
22	道路等修繕事業									0								
	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維 持管理事業																	
23	旧東海道松並木(大磯高麗1号 線)維持管理事業									0								
24	旧東海道松並木(大磯高麗1号 線)整備活用事業									0								
	道水路維持管理整備事業																	
25	道水路維持修繕事業									0								
26	道水路境界確定事業									0								
27	橋りょう長寿命化修繕事業									0								
	道路ストック定期点検事業																	
28	橋りょう等定期点検事業									0								
29	舗装等修繕事業									0								
30	道路確定調査事業									0								
	狭あい道路整備事業																	
31	狭あい道路修繕事業									0								
32	狭あい道路境界確定事業									0								
33	狭あい道路補償調査委託事業									0								
34	狭あい道路測量調査委託事業									0								
35	狭あい道路土地購入事業									0								
36	国府本郷西小磯1号線整備事業									0								
37	生沢月京1号線整備事業									0								
	災害復旧事業																	
38	農業用施設災害復旧事業									0								
39	道路橋りょう施設災害復旧事業									0								

令和 3 年度事務事業評価シート

第2号様式

議会対応事業	農道	道等 維	持管理	事業								事業番号	03 - 10 - 01	
細分事業名	_										シ	一ト作成日	令和3年11月19日	
予算科目	会計	01	款	06	項	01	目	05	事業	01	事	業開始年度	_	
了异作日	云山	υı	水人	00	垻	01		03	尹未	UI	事業	終了予定年度	_	
台	部等名 課等名												係 名	
都市	都市建設部建設課											道路管理係・道路整		

		An.		柱	Ⅴ 元気ヤ	や活力が生まれるまちて	づくり							
		総合	Р	部門	29 産業	(農業・漁業・商工業)								
		合計	F	大施策	A 農業系	Y 営基盤の強化								
車		画	84	中施策	(1)農業を	を支える基盤整備								
業		1		施策目標	経営基盤の支援と担い手の確保・育成を促進し、農業を支える基盤整備に取り組みます。									
事業計画	事業		根拠	法令・条例等			_							
$\overline{}$	業の		個	別計画等			_							
Р	概要	行政:	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_						
a n	×		(何	目 的 「のために)	町内全域の	D農道の適切な維持管理	里を行い、良好 な	よ環境を維持する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
)			(計	対 象 발を・何を)	農道									
		内容 農道の補修												

			執行体制		— <u>‡</u>	部委託あり								
					単位	H30年度((決算)	R01	年度(決算)	R02年度(決	算見込)	R03年	度(予算)	
		Ī	直接事業費	₹ (a)	千円	2, 86	8		3, 900	4, 560)		5, 900	
			国庫	支出金										
		財源	5 県	出金										
		内		□債	千円									
	事	訳		の他										
	事業費			以財源		2, 86			3, 900	4, 560			5, 900	
	費	職員		職員数)	人	0. 2			0. 37	0. 42			0. 42	
			人件費計		千円	1, 14			1, 682	1, 97			2, 343	
車		総	事業費(a	ı) + (b)	千円	4, 00	19		5, 582	6, 53	3		8, 243	
事業実施		事	業費内訳 R 03 年		修繕米	斗:5, 900千円	3							
$\widehat{\mathbf{D}}$		本事	業が属する	総合計画				指標	名			目標	値	
0		の□	中施策の成	果指標				新規参入	.件数			15件	ŧ I	
<u> </u>				指標名	景名			項目	R01年度 (決算)	R02年度 (決算見込)	R03年 (予算		R07年度 (目標)	
	指	(対象	象指標 (者数等)	工事個所			箇所	ı	3	3	3		3	
	指標	活	動指標	工事佣託			会記	計画値	3	3	3		3	
	値	(活	動量)	工事個所			箇所	実績値	4	4	<u> </u>	-		
			T +6.4m					目標値	100	100	10	0	100	
			果指標 或度等)	工事の完成	戊率		%	実績値	133	133	_	-	_	
		,,,,,						達成率	133. 0%	133. 0%	_	-	_	
		定性	的成果						_					

		事業の実施に対する町民ニーズはあるか ② 変わらずにある	
	妥当性	事業の廃止・休止による町民生活への 影響は大きいか ③ 廃止・休止による影響は大きくある	
		今後も町が実施すべき事業か ⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施す 必要がある	-る
	効率性	事業費に削減の余地はないか ② ない	
事務	劝华庄	関連・類似事業との統合はできないか ② 統合に向けた検討は可能	
事業	有効性	事業の成果は得られているか ③ 十分な成果が出ている	
の評価	有刈圧	事業の上位施策に向けた貢献度は大き いか ④ 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
Ĉ	公平性	受益者負担は公平・公正かB. 負担未導入B-③ 受益者が特定できないため、受益者負担を求めことができない	る
h e c k)		<mark>外部評価</mark> る指摘事項	
		<mark>收善経過</mark> 簡素な修繕については、直営作業を主体とした迅速な対応をすることで、業者委託費を抑える一方 4年間) まとまった修繕については業者委託により適切に対応し、効率的な維持管理に努めている。	ī.
		業者委託を抑えるためには、直営作業を主体として行う必要があり、そのためには職員の確保及び の効率化) 場対応スキルの向上・継承が求められている。	が現

		区分	維持	R02年度	維持	R01年度	維持	H30年度	維持			
Wes.	今後の 方向性 の判断	理由	維持管理の手法の	としては、現行	_す のままでよい	と思われる。						
取組内容の	課題解決	への視点	農道の整備を担 で、要望に沿った3			に、農業者の	要望を的確に抵	℡握し、双方の	役割分担の中			
改善(A	着手する	R03年度	産業観光課とと	もに、農業者の)要望を的確に	把握する。						
c t i o n	事項	R04年度	産業観光課とと	もに、農業者の)要望を的確に	把握する。						
")	R03年度改善事項 現場作業能力の向上を図るため技能労務員の人員(現場作業員)を確保するとともに、現場対応にいては、必要に応じ産業観光課職員と現地確認を行い、現場状況に応じた適切な対応を行うことに心けた。											
	令和4年	3月18日										

令和 3 年度事務事業評価シート

第2号様式

議会対応事業	道路	8維持	運営事	務事	業							事業番号	03 - 10 - 21
細分事業名	施設	设管理	事業								シ	一ト作成日	令和3年11月19日
予算科目	会計	01	款	08	項	02	目	02	事業	01	事	業開始年度	_
) ² 21 11 11	云川	ΟI	办人	00	炽	UZ	П	UZ	尹木	O1	事業	終了予定年度	_
音	祁 等 名	3						課等	名				係 名
都市	都市建設部建設課											道路管理	理係•道路整備係

		Ars.		柱	V 元気 ⁻	や活力が生まれるまちて	づくり							
		総合	Р	部門	28 道路	• 交通								
		合計	Г	大施策	A 道路	整備の推進								
事		画	82	中施策	(1)道路等	(1) 道路等の安全対策の推進								
業				施策目標	道路拡幅やバリ	道路拡幅やバリアフリー化等により安全に通行できる環境を整えるとともに、定期的な点検や維持管理により安全性の向上を図ります。								
業計画	事		根拠	法令・条例等			_							
	業の		個	別計画等			_							
Р	概要	行政統	経営フ	プラン 実施計画事業	実施番号	_	実施項目名	_						
a n	^		(何	目 的 Jのために)	道路施設(こついて適切な維持管理	星を行い、生活 道	道路としてより良い状態に保つ。						
)			(誰	対 象 Éを・何を)	排水ポン	プ、街路樹、側溝等								
				内容	排水ポン	プの維持管理、街路樹の)剪定及び側溝等	等の浚渫。						

			執行体制		_	部委託あり										
					単位	H30年度(R01	年度(決算)	R02年度(決算						
			直接事業費	₹ (a)	千円	6, 71	9		6, 920	11, 449	9	1	1, 855			
				支出金												
		則	5	5出金												
			7 E	己債	千円											
	事	割	र	の他												
	事業		一 舟	段財源		6, 71	9		6, 920	11, 449		11, 855				
	費	職員	人数(概算						0. 18	0. 33			0. 33			
			人件費計	(b)	b <mark>) </mark>				1, 060	1, 949		1	1, 948			
事		糸	於事業費 (a	(a) + (b)	千円	7, 86	0		7, 980	13, 39	3	1	3, 803			
業実施		事	業費内訳 R 03 年		手数米	F数料:2,600千円、管理委託料:9,255千円										
\widehat{D}		太事	業が属する	総合計画		指標名 目標値										
٥			中施策の成			定期点検(2 巡目)実施済る	み橋りょう数(全69橋)		69橋	i			
<u> </u>				指標名	i		単位	項目	R01年度 (決算)	R02年度 (決算見込)	R03年度 (予算)		R07年度 (目標)			
	指		象指標 象者数等)	ポンプ点材	食箇所		箇所	_	18	18	16		15			
	指標	泛	動指標	_1° 、 — ° ► 1	^ <u></u>	-t-=r	** =r	計画値	18	18	16		15			
	値		舌動量)	ポンプ点材	東元 [固川	箇所	実績値	18	18	_		_			
			- CO TF-TEE					目標値	18	18	16		15			
			t果指標 ■成度等)	点検完了蹈	'率		%	実績値	18	18	_		_			
		?	-1%/2 (17			達成率	100.0%	100.0%	-		_					
		定位	性的成果						_							

		事業の実施に対する町民ニーズはある ② 変わらずにある	
	妥当性	事業の廃止・休止による町民生活への 影響は大きいか ③ 廃止・休止による影響は大きくある	
		今後も町が実施すべき事業か ⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町 必要がある	が実施する
	効率性	事業費に削減の余地はないか ② ない	
事務	劝华庄	関連・類似事業との統合はできないか ② 統合に向けた検討は可能	
事業	有効性	事業の成果は得られているか ③ 十分な成果が出ている	
の評価	有刈圧	事業の上位施策に向けた貢献度は大き いか ④ 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献してい	る
C	公平性	受益者負担は公平・公正か B. 負担未導入 B-③ 受益者が特定できないため、受益者負担 ことができない	担を求める
heck)		<mark>小部評価</mark> 指摘事項	
		「 <mark>善経過</mark> 業者委託費を極力減らすために、直営作業による対応の可否前提に、効率的な予算執行を 4年間) る。	心掛けてい
		題 効率化) 今後も、直営作業を主体として行うが、職員の確保及び現場対応スキルの向上・継承が求	められる。

		区分	維持	R02年度	維持	R01年度	維持	H30年度	維持				
IRes	今後の 方向性 の判断	理由	業者委託及び直急	営作業により窓	動率的な対応を	行うためには、	現行のままで	ごよいと思われ	ే .				
取組内容の	課題解決	への視点	直営作業及び業 ^業 考慮した中で実施			の浚渫や街路村	鼓等の剪定に お	らいて、予算上	の対応費用も				
改善(A	着手する	R03年度	業者委託及び直復	営作業による効	加率的な対応を	行う。							
c t i o s	事項	R04年度	業者委託及び直流	営作業により、	双方の費用も	考慮した効率的	的な対応を行う	Ď.,					
n)		改善事項		現場作業能力の向上を図るため技能労務員の人員(現場作業員)を確保することで、樹木剪定や側溝 後渫など可能な限り直営作業による対応を心掛けた。									
		3月18日											

令和 3 年度事務事業評価シート

第2号様式

議会対応事業	道路維持運営事務事業										事業番号 03 - 10 -				
細分事業名	道路等修繕事業								シ	一ト作成日	令和3年11月19日				
予算科目	会計	† 01	Λ1	款	08	項	02	目	02	事業	01	事業開始年度		_	
了并行口	云미	O I	办人	00	ų	UZ	П	UZ	尹木	O1	事業	終了予定年度	_		
部 等 名						課 等 名						係名			
都市建設部						建設課					道路管理係・道路整備係				

				柱	Ⅴ 元気~	ウ活力が生まれるまちて	づくり						
		総	Р	部門	28 道路・交通								
		合計	Ρ.	大施策	A 道路整備の推進								
事		画	84	中施策	(1) 道路等の安全対策の推進								
業		I		施策目標	道路拡幅やバリ	アフリー化等により安全に通行でき	きる環境を整えるととも	に、定期的な点検や維持管理により安全性の向上を図ります。					
業計画	事業	根拠法令・条例等			_								
~	業の			_									
Р			経営プラン 実施計画事業		実施番号	実施番号 —		-					
a n	×		(乍	目 的 Jのために)	道路施設について適切な維持管理を行い、生活道路としてより良い状態に保つ。								
)		対 象 (誰を・何を)		町内全域の道水路									
				内容	道水路の約	道水路の維持修繕業務							

			** ** ** **										
		1	執行体制			部委託あり	() defe \	D04	() () () ()	D00 5 5 (3) 6			
					単位	H30年度(R01	年度 (決算)	R02年度(決算		年度(予算)	
		<u> </u>	直接事業費	- ' '	千円	22, 4	17		15, 278	17, 902		18, 026	
				支出金									
		財源	活	5出金	千円 一								
		内		⊒債									
	事	訳		の他									
	事業			段財源		22, 4			15, 278	17, 902	2	18, 026	
	費	職員.	職員人数(概算職員数)			0. 3			0. 18	0. 29		0. 32	
			人件費計 (b)			1, 848			1, 060	1, 713		1, 889	
事		総	事業費(a	(b)	千円	24, 2	65		16, 338	19, 615	5	19, 915	
業実施		事	事業費内訳(千円) R 03 年度			消耗品費:170千円、印刷製本費:6千円、修繕料:17,700千円、工事用材料費:138千円、 別量用材料費:12千円							
D		本事業が属する総合計画			指標名 目標值							票値	
0		or	の中施策の成果指標			定期点検(2巡目)実施済み橋りょう数(全69橋)						69橋	
→			指標名				単位	項目	R01年度 (決算)	R02年度 (決算見込)	R03年度 (予算)	R07年度 (目標)	
	指		対象指標 (対象者数等) 工事個所				筃所	_	17		00	20	
			10 20 17	工事個別					17	20	23	20	
	標	活	動指標					計画値	17	20	23	20	
	標値			工事個所			箇所	計画値実績値					
	標	(活	動指標 動量)						17	20	23	20	
	標	(記	動指標 (動量) (動量) (表現) (表現) (表現) (表現)		<u> </u>			実績値	17 17	20 27	23	20 —	
	標	(記	動指標 動量)	工事個所	<u>×</u>		箇所	実績値目標値	17 17 100	20 27 100	23	20 —	
	標	(記 成: (達)	動指標 (動量) (動量) (表現) (表現) (表現) (表現)	工事個所	<u>×</u>		箇所	実績値 目標値 実績値	17 17 100 100	20 27 100 135	23	20 —	

		事業の実施に対する町民ニーズはある ② 変わらずにある					
	妥当性	事業の廃止・休止による町民生活への 影響は大きいか ③ 廃止・休止による影響は大きくある					
		今後も町が実施すべき事業か ⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町 必要がある	⑤ 代替となる他機関でのサービスがないため、今後も町が実施する必要がある				
	効率性	事業費に削減の余地はないか ② ない					
事務	劝平住	関連・類似事業との統合はできないか ② 統合に向けた検討は可能					
事業	有効性・	事業の成果は得られているか ③ 十分な成果が出ている	③ 十分な成果が出ている				
の評価		事業の上位施策に向けた貢献度は大き いか ④ 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献してい	る				
C	公平性	受益者負担は公平・公正か B. 負担未導入 B-③ 受益者が特定できないため、受益者負担 ことができない	B-③ 受益者が特定できないため、受益者負担を求める ことができない				
heck)		<mark>小部評価</mark> 指摘事項	_				
		「 <mark>善経過</mark> 業者委託費を極力減らすために、直営作業による対応の可否前提に、効率的な予算執行を 4年間) る。	かに、直営作業による対応の可否前提に、効率的な予算執行を心掛けてい				
		題 効率化) 今後も、直営作業を主体として行うが、職員の確保及び現場対応スキルの向上・継承が求	められる。				

		1							1		
	今後の 方向性 の判断	区 分	維持	R02年度	維持	R01年度	維持	H30年度	維持		
H _O		理由	業者委託及び直	託及び直営作業により効率的な対応を行うためには、現行のままでよいと思われる。							
取組内容の	課題解決	への視点	年度途中での突発的な案件に対する対応について、効率的な予算執行が求められる。								
改善(A	着手する 事項	R03年度	業者委託及び直沿	営作業による効	加率的な対応を	行う。					
c t i o n		R04年度	業者委託及び直沿	営作業による窓	動率的な対応を	行う。					
=)			現場作業能力の 繕等の要望内容の を心掛けた。								
		3月18日									